

海軍慰霊碑清掃・追悼式主催

姫路支部（支部長 三枝副三）は5月25日、姫路市名古山霊苑内の海軍戦没者慰霊碑「群青に眠る白桜（群青とは心まで染める鮮麗な青い色、白桜とは海軍兵科識別章）」の清掃及び錨等の塗装を会員12名で実施した。また旧海軍記念日の前日の26日には、本年も姫路支部主催による追悼式を挙行了。今回も衆議院議員をはじめ姫路駐屯地司令代理、各議會議員、地元有志の方々並びに地元防衛関係団体の長を来賓として参列いただき、支部長以下24名の会員が参列した。

式典は、国旗、軍艦旗掲揚（君が代のラッパ吹奏）に始まり、国歌斉唱、黙祷、実行委員長三枝支部長の式辞、来賓代表による追悼の辞に続き、追悼演奏、献花を行い国旗、軍艦旗降下により滞りなく終了し英霊に哀悼の誠を捧げ冥福を祈った。

（事務局長・古西真吾）



慰霊碑前の参列者